

就任あいさつ



小野町副町長

伊藤直樹

私ごと、去る3月18日の平成20年小野町議会第1回定例会においてご同意をいただき、4月1日付けで小野町副町長に就任いたしました。

小野町の進展のため、誠心誠意、努力してまいります。

簡単に自己紹介いたしますと、昭和38年8月生まれの44歳、郡山市出身です。昭和62年に県職員採用となり、これまで総務部、保健福祉部、土木部の業務を経験してきました。

広報広聴課時代に小野町には何度かお邪魔させていただきましたが、このたび縁があり、小野町民として皆様にお世話になることとなりました。

高柴山や矢大臣山はじめ、夏井川等の豊かな自然の中、歴史や文化あふれる小野町での暮らしを楽しみにしています。

さて、世の中は今、地方の時

代といわれて久しいですが、いまだ地方分権改革は未完のまま、財政的に厳しい状況が続いております。

このような中において、「未来さわか・自然と共生するあぶくま拠点都市」を理想に、定住と交流と快適環境のまちづくりを基本目標に、町民総参加のまちづくりを推進している穴戸良三町長のもと、町職員をはじめ、町の皆様と一緒に全力でがんばっていきたくと考えております。

もとり若輩でありますので、皆様のご指導とご鞭撻をお願いいたします。就任のごあいさつといたします。

国際ソロプチミスト田村から体外除細動機の寄贈



国際ソロプチミスト田村の皆さん

3月26日、国際ソロプチミスト田村(秋田洋子会長)から、自動体外除細動機(AED)2台の寄贈があり、小野町教育委員会において贈呈式が行われました。国際ソロプチミスト田村の認証10周年を記念しての寄贈であり、秋田会長から吉田教育長に手渡されました。AEDは、浮金中学校と夏井第一小学校に配置し、児童生徒の安全と地域の安心のため備えられます。国際ソロプチミスト田村の皆様のご厚意に紙上より感謝申し上げます。

小野町農業委員会委員の定数が変わりました

農業委員会の委員定数は関係する法律や町の条例により定められていますが、町条例の改正等が行われ、今年7月の新たな任期から定数が変更となります。改正後の各選出区分別の委員定数は、次のとおりです。

選出区分別委員定数

選出区分		現行	改正後 (平成20年7月20日の 新たな任期から適用)
選挙による委員		16人	9人
選任による委員	農業協同組合、農業共済組合、土地改良区のそれぞれから推薦のあった理事又は組合員	3人	3人
	町議会から推薦のあった学識経験者	4人	2人
計		23人	14人